# APS-WF202J-LM(ステラノヴァリミテッドワイヤレスユニット)

# 取扱説明書

このたびは、パイオニア製 APS-WF202J-LM をお買い求めいただきましてまことにありがとう ございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよ くお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」および「電波に関するご注意」は必 ずお読みください。なお、「取扱説明書」および「セットアップガイド」(別紙)は、「保証書」(本書に 記載)と一緒に必ず保管してください。

- 本機は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本機の保守・修理などのサポートは行って おりません。本書に記載されている内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書および「セットアップガイド」に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の 登録商標ですが、TM、® マークは明記しておりません。
- 本機は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時 電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(たとえば飲食店等での営業用の 長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承

## 本機の概要と本取扱説明書についてのご注意

本機 (ワイヤレスユニット)に USB 機器を接続することで、iPhone/iPad や Android ™ 端末、 Windows タブレットや Windows PC および Mac からワイヤレスで USB 機器をご使用できま す。ワイヤレスユニットの説明およびセットアップ方法に関しましては、セットアップガイドを合 わせてご覧ください。



## 仕様(ワイヤレスユニット)

ARIB標準規格 ARIB T66、ARIB T71 IEEE802.11a/b/g/n ワイヤレス準拠規格 MIMO-OFDM/OFDM/DSSS 変調方式

WEP(ステーションモード時のみ)/WPA/WPA2 セキュリティ ネットワークセットアップ かんたん接続方式(ステーションモード時のみ)

仕様周波数帯域 2.4 GHz/5 GHz 「性能]

### 想定性能到達距離

54 Mbps以上(300 Mbps規格時) データ転送速度 ワイヤレス時の記録再生速度1.5 x相当(BD)

<sup>7</sup>クセスポイントモード(AP)、 動作モード ステーションモード (ST)

### [ その他 ] 定格DC+15 V 2.7 A (最大)

DC電源入力 消費電力 最大40 W 待機時消費電力 0.4 W

各USB端子定格 外形寸法(幅×奥行×高さ) 198 mm × 149 mm × 33 mm

440 g

+5 ℃~ +35 ℃ 動作温度

動作湿度 5 % ~ 85 % (結露のないこと)

※ ハイレゾ再生および記録再生速度は、コンピューターに搭載される無線 LAN 性能によって制限さ れます。

### [USB ワイヤレス接続の推奨環境 ]

### ハイレゾ再生時 (iPhone/iPad/Android/Windows/Mac)

動作七一ト	アクセスホイントセート
ワイヤレス LAN 設定	IEEE802.11a/b/g/n(2.4 GHz/5 GHz) 150 Mbps(理論値)モード
	TOO Mbps(连冊框/上一下
オーディオバッファ	ENABLE(初期設定)
	2000 ms (iPhone/iPad 時)、 500 ms (Windows/Mac 時初期値)

※ ハイレゾ音源をワイヤレスで再生するためには、USB DAC アンプ(APS-DA201J-LM、APS-DA101Jシリーズ)が必要です。また、iPhone/iPad や Android 端末 からハイレゾ音源をワイヤレスで再生可能な「Wireless Hi-Res Player ~ Stellanova ~」をダウンロードしてご使用く

### Blu-ray ディスク再生時 (Windows)

54 Mbps 以上のデータ転送速度を必要とします。

動作モード アクセスポイントモード ワイヤレス LAN 設定 |EEE802.11a/b/g/n(2.4 GHz/5 GHz) MIMO で 300 Mbps(理論値)モード USB ドライバー |パイオニアワイヤレス対応高速 USB ドライバー使用

※無線環境により、IEEE802.11a/n (5 GHz)をお勧めします。

### DVD ディスク再生時 (Windows/Mac)

動作モード | アクセスポイントモード / ステーションモード ワイヤレス LAN 設定 IEEE802.11a/b/g/n(2.4 GHz/5 GHz) 150 Mbps(理論値)モード

\* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。



### 仕様(AC アダプター)

AC 100 V、50 Hz/60 Hz、79 VA DC+15 V、2.7 A(最大) 定格出力 無負荷消費電力

最大0.3 W 外形寸法(幅×奥行×高さ) 50 mm × 80 .6 mm × 31 mm

+5 ℃ ~ +35 ℃ 動作温度 5 % ~ 85 % (結露のないこと) 動作湿度

\* 仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

!注意 本機付属の電源コードは専用品です。他の電源コードは使用しないでください。

-1-

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を表しています。 ~ AC(交流) --- DC(直流)

# 安全にお使いいただくために必ずお守りください

# 電波に関するご注意

# 電波に関するご注意

木機は、24 GHz の周波数帯の雷波を利用しています。この 周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器(電子レンジ やコードレスフォンなど ) で使用されています。 以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができ

なくなることがあります。 2.4 GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機

- 器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。 (環境に より電波が届かない場合があります。) • ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合が
- あります。) • テレビにノイズが出た場合、本機(および本機対応製品) がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなど のアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があり ます。本機(および本機対応製品)をアンテナ入力端子か

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償 責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いか ねます。あらかじめご了承ください。 • 本機は、すべての無線 LAN 機器との接続動作を保証する
- ものではありません。 • 弊社ではお客様のネットワーク接続環境、接続機器に関す
- る通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねま す。あらかじめご了承ください。プロバイダーまたは各接 続機器のメーカーにお問い合わせください。

### 安全にお使いいただくために

ら遠ざけて設置してください。

- は使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え 事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しな いでください。電子機器や医療田電気機器に影響を与え 事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に

### ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知 器、自動ドア、その他自動制御機器など。 ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、

該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波によ る影響についてご確認ください。 

### 電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認 証を受けています。したがって、本機を使用するときに無線 局の免許は必要ありません。また、本機は、日本国内のみで 使用できます。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せ られることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

# 周波数について

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電 子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線 局、丁場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動 体識別用の構内無線局、アマチュア無線局(以下「他の無線 局 と略す)が運用されています。

本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されて いないことを確認してください

- 万一、本機と「他の無線局」との間に雷波干渉が発生した 場合には、速やかに本機の使用チャンネルを変更するか 使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発 射を停止)してください。
- その他、お困りのことが起きたときは、パイオニアカスタ マーサポートセンター(取扱説明書記載)にお問い合わせ ください。

### 2.4 GHz 無線 LAN 表記の意味について

- : 2.4 GHz 帯を使用する無線設備を表す
- [DS/OF]: 変調方式 DS-SS 方式 /OFDM 方式を表す 想定干渉距離が 40 m 以下であることを表す : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を

回避可能であることを表す 5 GHz 帯の W52/W53 は、無線 LAN および電波法の規制により野外では使用できません。

# ・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで 使用周波数帯とチャネル番号に関する

使用できるチャネルは動作モードによって異なります。 アクセスポイントモード時 W52 および 1 ch ~ 13 ch ステーションモード時 W52/W53/W56 および 1 ch ~ 13 ch

また、W52/W53/W56のチャネルと中心周波数は以下と なります。 36 ch(5180 MHz), 40 ch(5200 MHz), 44 ch(5220 MHz), 48 ch (5240 MHz) 52 ch(5260 MHz),56 ch(5280 MHz),60 ch(5300

MHz), 64 ch (5320 MHz) 100 ch (5500 MHz), 104 ch (5520 MHz) 108 ch (5540 MHz)、112 ch (5560 MHz)、116 ch (5580 MHz)、120 ch (5600 MHz)、124 ch (5620 MHz), 128 ch (5640 MHz), 132 ch (5660 MHz),

# 安全上のご注意

# ▲ 警告

# 煙が出ている、変なにおいや

# 〔異常時の処置〕

音がするなどの異常状態のまま使用 すると火災や感電の原因となります。 すぐにUSBケーブルを本機から、 AC アダプターの電源プラグをコン セントからそれぞれ抜いてください。 煙が出なくなるのを確認し、販売店 に修理をご依頼ください。お客様に よる修理は危険ですから絶対におや めください。



プラグを抜け

●万一、内部に水や異物等が入った場 合は、USBケーブルを本機から、 AC アダプターの電源プラグをコン セントからそれぞれ抜いて、販売店 にご連絡ください。そのまま使用す ると火災や感電の原因となります。

●万一、本機を落としたり、カバーを 破損した場合は、USB ケーブルを本 機から、ACアダプターの電源プラ グをコンセントからそれぞれ抜いて、 販売店にご連絡ください。そのまま 使用すると火災や感電の原因となり ます。

# 〔本機の使用環境について〕

●本機の使用環境温度範囲は5 ℃~ 35 ℃、使用環境湿度は85 %以下 です。

風通しの悪い所や湿度が高すぎる場 所、直射日光(または人工の強い光) の当たる場所に設置しないでくださ D3-4-2-1-7c\_A1\_Ja

# **企警告**

本機に水が入ったり、濡れたりしな

いようにご注意ください。湿気の多

い場所では使用しないでください。

・放熱を良くするために、他の機器や

壁との間隔をとってください。ラッ

クに入れる時はすき間をあけてくだ

さい。また、次のような使い方をし

ないでください。内部に熱がこもり、

・ 風通しの悪い狭いところに押し込む。

◆本機の上に火がついたろうそくなど

の裸火を置かないでください。火災

■風呂場・シャワー室等では使用しな

いでください。火災・感電の原因と

●動作中に、衝撃や振動を加えたり、

USB ケーブルや AC アダプターの

電源プラグを抜いたり差したりしな

ブルーレイドライブなどと接続して

いるとき、動作中に本機を動かした

り、持ち上げたりしないでください。

ディスクは高速で回転していますの

で、本機を持ち上げたり、移動した

りすると、ディスクが傷つきます。

移動するときは、ディスクを取り出

し、電源を切ってから行ってくださ

火災の原因となることがあります。

• じゅうたんやふとんの上に置く。

・テーブルクロスなどをかける。

あおむけにする。

の原因となります。

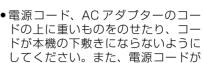
なります。

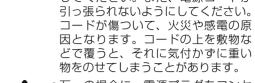
いでください。

火災や感電の原因となります。

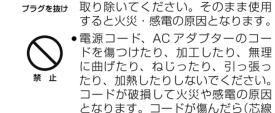
# ▲ 警告

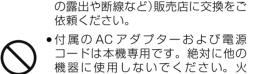
## 本機対応の AC アダプターおよび電源コードを お使いになる場合は、以下をお守りください。

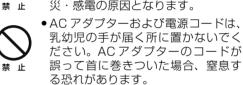


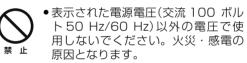


- ●万一の場合に、電源プラグをコンセ ントからすぐ抜けるようにしてくだ さい。
- 注 意 ●電源プラグの刃および刃の付近にほ こりや金属物が付着している場合は、 電源プラグを抜いてから乾いた布で









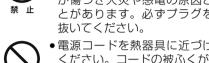
◆本機を船舶などの直流(DC)電源には 接続しないでください。火災や感電

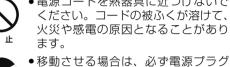


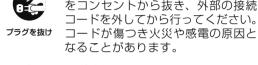
- の原因となります。 ●本機対応のACアダプターおよび電 源コード以外は使用しないでくださ い。他の AC アダプターおよび電源
- コードを使用すると火災の原因にな



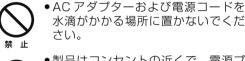
ることがあります。 ●電源プラグを抜く時は、電源コード







▶雷が鳴り出したらアンテナ線や電源 プラグには触れないでください。感 電の原因となります。



●製品はコンセントの近くで、電源プ ラグ/ACアダプター(遮断装置)に

容易に手が届くように設置し、旅行 は、安全のため必ず電源プラグをコ ンセントから抜いてください。火災 の原因となることがあります。

# 安全上のご注意

● 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。 ● ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

# 絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を安全 に正しくお使いいただき、お客様や他の方々 への危害や財産への損害を未然に防止するた めに、いろいろな絵表示をしています。その 表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをする と、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをする と、人が損害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容 を示しています。

**企警告** 

着脱式の電源コード(インレットタイ

付属の電源コードはこの機器のみで

使用することを目的とした専用部品

です。他の電気製品ではご使用にない

れません。他の電気製品で使用した

場合、発熱により火災・感電の原因と

なることがあります。また電源コー

ドは本機に付属のもの以外は使用し

ないで下さい。他の電源コードを使

用した場合、この機器の本来の性能:

が出ないことや、電流容量不足によ

る発熱から火災・感電の原因となる!

ことがあります。

プ)が付属している場合のご注意:

# 絵表示の例



記号は注意(警告を含む)しなけ ればならない内容であることを示し ています。 図の中に具体的な注意内容(左図の

場合は感電注意)が描かれています。



○ 記号は禁止(やってはいけないこと) を示しています。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図 の場合は分解禁止)が描かれています。

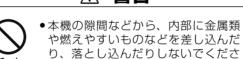


● 記号は行動を強制したり指示した りする内容を示しています。 図の中に具体的な指示内容(左図の 場合は電源プラグをコンセントから 抜く)が描かれています。

# **企 注意**

●製品の仕様により、本体部やリモコ ン (付属の場合)のスイッチを操作 することで表示部がすべて消えた状 態となり、電源プラグをコンセント から抜いた状態と変わらなく見える 場合がありますが、電源の供給は停 止していません。製品を電源から完 全に遮断するためには、電源プラグ (遮断装置)をコンセントから抜く必 要があります。製品はコンセント近 くで、電源プラグ(遮断装置)に容 易に手が届くように設置してくださ い。電源プラグを長時間差したまま にすると、火災の原因となることが あります。

# ♪ 警告





い。火災や感電の原因となります。 ◆本機やACアダプターのカバーを外 したり、改造したりしないでくださ い。内部には電圧の高い部分があり、 火災や感電の原因となります。内部 の点検や整備、修理は販売店にご依 頼ください。

### 本機は精密機器のため、 分解が必要の際には必ず 販売店に依頼してください。



●本機の上に花びん、コップ、化粧品、 薬品や水などの入った容器を置かな いでください。こぼれたり、中に 入った場合、火災・感電の原因とな ります。

本ワイヤレスユニットの上には、

APS-DA201J-LM (USB DAC

AMP)以外のものを置かないでくだ

さい。故障の原因になったり、バラ

ンスがくずれて倒れたり、落下した



りしてけがの原因となることがあり ブルーレイドライブなどと接続して いるとき、ひび割れ、変形、または 接着剤などで補修したディスクは使 用しないでください。ディスクは機 器内で高速回転しますので、飛び

散ってけがや故障の原因となること

●本機に二股 USB ケーブルを使用し

ないでください。故障の原因となる



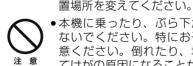
◆本機の電源がオン状態の時は、本機 や AC アダプターに布やシートを被 せて使用しないでください。

があります。

ことがあります。

# **注意**

●冬季などに本機を戸外から暖房中の 室内に持ち込んだり、本機を設置し た部屋の温度を暖房などで急に上げ たりすると、動作部やレンズに水滴 が付きます(結露)。結露したままで は本機は正常に動作しません。結露 が起こったら(結露の程度にもよりま すが)、USBケーブルを本機から、 AC アダプターの電源プラグをコン セントからそれぞれ抜いた状態でし ばらく放置し、完全に本機が乾燥す るまで待ってから電源を入れてくだ さい。結露は夏にクーラーやエアコ ンの風が直接当たるところでも起こ ることがあります。その場合には設



本機に乗ったり、ぶら下がったりし ないでください。特にお子様はご注 意ください。倒れたり、壊れたりし てけがの原因になることがあります。

●小さな部品はお子様や幼児の手の

届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだ場合は、ただちに

この製品をご使用の際は、製品底面およ びACアダプターのラベルに表示してい

る安全に関する情報をご確認ください。

医師にご連絡ください。

D3-4-2-2-4\_B1\_Ja

# 〔設置〕

みが不完全ですと発熱したり、ほこり が付着して火災の原因となることが あります。また、電源プラグの刃に触 れると感電することがあります。 ● 電源プラグは、根元まで差し込んでも



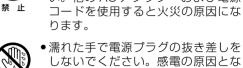
因となることがあります。 ●本機を調理台や加湿器のそばなど油 ●ACアダプターと接続した機器を移動させる場 煙、湿気あるいはほこりの多い場所に 置かないでください。火災・感電の原

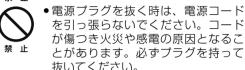


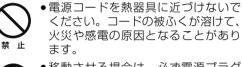
くなる場所に放置しないでください。

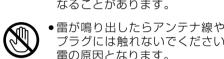
- ●ほこりの多い場所や、高温・多湿の場所では 使用しないでください。
- ●振動や衝撃が加わらないようにしてください。 ●異物や水が入らないよう注意してください。
- ●動作中に本機を動かしたり持ち上げたりしな に差しこんでください。 いでください。

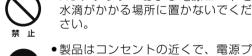
# ⚠ 警告







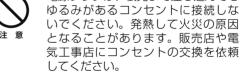


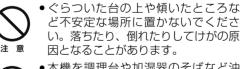


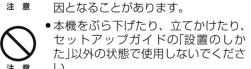


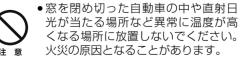
# ⚠ 注意

●電源プラグはコンセントに根元まで 確実に差し込んでください。差し込









### 〔本機使用上のご注意〕

- 必ず、指定した電源に接続してください。
- ●結露に注意してください。結露した場合は、 1~2時間程度放置してから使用してください。 内部点検や改造はおやめください。

# **注意**

てください。 ◆本機の外観の清掃は柔らかい布でから拭きし てください。汚れがひどい場合は中性洗剤を 水で5~6倍に薄め、柔らかい布を浸して よく絞ってから、汚れを拭き取り、そのあと 乾いた布で拭いてください。ベンジン、シン ナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の薬品 をかけると表面が侵されることがありますの で、使用しないでください。また、化学ぞう

きんなどをお使いの場合は化学ぞうきんに添

●ご使用中に本機から異常な音やにおいがした

ときは、必ず電源を切ってから、点検を受け

### 付の注意事項をよくお読みください。 旅行などで長期間で使用にならないときは、 安全のため必ず電源プラグをコンセントから 抜いてください。

〔AC アダプター使用上のご注意〕

### 合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、 外部の接続コードを外してから行ってくださ い。コードが傷つき火災や感電の原因となる ことがあります。

● ご使用中に AC アダプターから異常な音やに

おいがしたときは、必ず電源を切ってから、

点検を受けてください。 ● AC アダプターの外観の清掃は柔らかい布でか ら拭きしてください。汚れがひどい場合は中 性洗剤を水で5~6倍に薄め、柔らかい布を 浸してよく絞ってから、汚れを拭き取り、そ のあと乾いた布で拭いてください。ベンジン、 シンナー、アルコール、殺虫剤等の揮発性の 薬品をかけると表面が侵されることがありま すので、使用しないでください。また、化学

に添付の注意事項をよくお読みください。 ◆AC アダプターや電源プラグに異常があったと きは、お買い求めの販売店にご相談ください。

●電源コードは AC アダプターに根元まで確実

ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきん

-4-

-3-

Microsoft、Windows 10、Windows 8.1 は、 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商

Apple、Mac、Mac OS、Macintosh、iPad は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

iOS は、US その他の国でシスコが商標権を有する商標です。 iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Android は Google LLC の商標です。

Google Play は Google LLC の商標です。 ■ は DVD フォーマットロゴライセンシング (株) の商標です。

"Blu-ray"、"Blu-ray Disc"、"Blu-ray 3D"、"Blu-ray 3D" ロゴは、Blu-ray Disc Association の商標です。

# ソフトウェアのライセンスに関するお知らせ

ここでは、本機に使われているソフトウェアの利用許諾(ライセンス)について記載しています。正確な内容を保持するために、 原文 (英語) を記載しています。

Copyright © 1995, 1998, 1999, 2000, 2001 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>. All rights reserved.Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

GOCUMENTATION and/OF OTHER MATERIALS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS AS IS: AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE MPLIED WARRANTIES, OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROPITS;

SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE. Some parts of the thittpd-225b are provided with the following copyright notices with license noted above.

Copyright © 1999, 2000 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

Copyright © 1995, 1998 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

Copyright © 1995, 2000 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

Copyright © 1995, 2000 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

Copyright © 1995 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

Copyright © 1998 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>.

COMP., Copyright © 1995, 1998, 2000 by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>. Copyright © 1996, by Jef Poskanzer <jef@mail.acme.com>. Some parts of the thttpd-2.25b are provided with the following copyright notices with license noted above. Copyright (c) 1988 Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTIBILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

### V iperf v2.0.4

Copyright (c) 1999-2007, The Board of Trustees of the University of Illinois All Rights Reserved.

Iperf performance test Mark Gates Ajay Tirumala

ory for Applied Network Research

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this so ftware (lperf) and as sociated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following

Neither the names of the University of Illinois, NCSA, nor the names of its contri butors may be used to endorse or promote product s derived from this Software without specific prior written permission. THE SOFTWARE IS PROVIDED AS IS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EX PRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE CONTIBUTORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CO NTRACT, TO RT OR OTHERWISE, AR ISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

### y GNU General Public License and GNU Lesser General Public License

This product includes the following software licensed for use under the terms of GNU General Public License v2, GNU Lesser General Public License v2.1. linux kernel 2.6.28. Copyright (C) 1991 Linus Torvalds. Licensed under JPLVZ SusyBox v1.16.2 multi-call binary. Copyright (C) 1998-2009 Erik Andersen. Rob Landley, Denys Vlasenko and others. Licensed under Andersen, Rob Landley, Denys Viasenko anu oures.

GPLV2
Squashfs v3.4 Copyright: (C) 2002-2009 Phillip Lougher Licensed under GPLv2
- u-boot 2009.01-rc1 Wolfgang Denk and others. Licensed under GPLv2
- glibc 2.5 Copyright (C) 1992-2006, 2007 Free Software Foundation, Inc. Licensed under LGPL v2.1.

You can get corresponding open source code from the following URL. http://www.oss-pioneer.com/it/hlu-ray Please refer to the following URL for further information of GNU General Public License Version 2.

olic License Version 2.
p://www.gn.u.org/licenses/gpl-2.0.html
ase refer to the following URL for further information of GNU Library
neral Public License Version 2.1.
p://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991 Pierse Software Foundation, Inc.
5 For Familian Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Freamble

The license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change free software.

To make sure the software is referring to freedom, not price. Our General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software.

To make sure the software is covered by the GNU Lesser General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software.

To make sure the software is covered by the GNU Lesser General Public License is intended to guarantee your freedom to share and whose authors commit to using it. [Some other free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that free things. The service of the software, and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to as k you to sur render the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute and/or modify the software.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software introduced by others will not reflect on the original so that any problems introduced by others will not reflect on the original so that

you must show them these terms so they know their rights.
We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.
Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original authors' reputations.
Finally, any free program is threate ned constant by by software patents will not reflect on the original authors' reputations.
Finally, any free program is threate ned constant by by software patents will include without a patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.
The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION
AND MODIFICATION

O. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. In effort making a notice placed by the copyright holders along the program or work, and a work based on the Program means either the Program or any derivative work under control of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification") Each licensee is addressed as official or the program is not restricted, and the output from the

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the program is not required to print an announcement). These requirements apply to the modified work as a whole, if identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium control of the terms of Sections 1 and 2 above on a medium control of the terms of Sections 1 and 2 above on a medium control of the terms of Sections 1 and 2 above on a medium control of the terms of Sections 1 and 2 above on a medium control of the section 1 above).

Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above).

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy from a designated place, then offering eq

You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

e exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" lea and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>
This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your portion) and later version.

under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITINESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc, 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail. If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called so mething other than 'show w' and 'show c', they could even be mouseclicks or menu items-whatever suits your program. You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program Hacker.

Signature of Ty Coon>, 1 April 1989 Ty Coon, President of Vice

Hacker, 
-signature of Ty Coon>, 1 April 1989 Ty Coon, President of Vice This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a sub routine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library, If this is what you want to do, use the GNU Lesse r General Public License instead of this License.

### GNU LESSER GENERAL PUBLICLICENSE

Version 2.1, February 1999
Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301
USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.
[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble
The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages—typically libraries—of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price.

particular case, based on the explanations below. When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price.

Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you are do these things. The topical content of the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you are do these things. The topical content of the software and of these things. The topical content of the software and the software that the software that the software that the software that the software the software that the software the software the software that the software that we software the software the software that we software the software the software that we software the software the software that software the software that we software the software the software the software the software the software the software that software the software the software the software that software the software the softw

Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license. Most GNU software, including so me libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs. When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally spe aking a com bined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria of freedom the Lesser General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for amy libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances. For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard.

To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library complex permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the Mole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system. Although the Lesser feeneral Public License. In other cases, permi

follow.

Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to

work part uses the stear that combined with the leavy in order of the large was to entire with the leavy in order or the large was to entire was to the large was to entire was to the large was to entire was to the large was to

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source along with the object code. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License. 保証とアフターサービスについて

# is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a work that uses the Library. Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License. However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of sche executables. See material from a header of the library than a work that uses the library than a work that uses the library when the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law. If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.) Otherwise, if the work is a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6. Any executables containing that work also fal 保証書について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよ くお読みのうえ、大切に保管してください。

### 保証期間と保証内容について

● 保証期間について

保証期間は、取扱説明書の注意に従った使用で、ご購入日より1年間です。

● 次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしま せん。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。 本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属

品と組み合わせて使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。 ● 故障、故障の修理その他に伴う営業上の機会損失(逸失利益)は保証期間中および保証期間経過後に

### 修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときには、次の要領で 修理を依頼してください。

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。 パイオニアITストアにご相談ください。保証書の規定に従って修理いたします。

● 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

● ご使用のコンピューター本体

### 連絡していただきたい内容

● ご住所

user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the work that uses the Library must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable runs, unless that component itself accompanies the executable runs yalee library lacel that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under t

You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License, and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this license.

If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this license may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License

3. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software Foundation, we

●お名前

● 雷話番号 ● 製品名ステラノヴァリミテッド ワイヤレスユニット

かかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。

● 型番 APS-WF202J-LM

● ご購入日

● 保証期間が過ぎているときは パイオニア IT ストアにご相談ください。

修理可能な製品については、ご希望により有料で修理いたします。

\*お客様から提供いただいた情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

### <無料修理規定>

1. 保証期間内に取扱説明書、本体注意ラベル等の指示に従った使用状態で故障した場合には、弊社 が無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、パイオニア IT ストアへご依頼くださ い。その際には本書をご提示ください。

### 3. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

(イ)使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷

(ロ)お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障および損傷

(ハ)火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障お よび損傷

(二)消耗品(各部ゴム等)の交換

(ホ)保証書の提示がない場合

(へ)保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きか えられた場合

(ト)故障の原因が本機以外の他社製品にある場合 (チ)劣悪な設置条件(油煙、熱、塵、水、直射日光等)で使用し故障した場合

(リ)出張修理をご希望された場合の出張費用、引取修理をご希望の場合の引取・お届けの配送費

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan. 5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

### 6. その他

故障その他による営業上の機会損失(逸失利益)は保証いたしませんので、ご了承ください。

\*お客様にご記入いただいた保証書、保証期間内のサービス活動およびそのあとの安全点検活動のた めに記載内容を利用させていただくこと場合がございますので、ご了承ください。

\*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、 パイオニア IT ストアにお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。(性能部品とは、その製品の機能を維 持するために必要な部品です。)



本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。 お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、パイオニアITストアへ 修理をご依頼ください。

— 7 —

(各窓口へお問い合わせ時のご注意)

「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、で使用になれません ※ 《サイバーナビ:バージョンアップ、ダウンロード、スマートアップデート操作、Map Fa n会員ID連

携登録相談》を除く ※ 《楽ナビ:バージョンアップ、ダウンロード操作、MapF an会員ID連携登録相談》を除く

携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります) 正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知に ご協力いただきますようお願いいたします。

### 商品についてのご相談窓口 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口について

カスタマーサポートセンター ※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様 サポートサイトもご活用ください。

■商品についてのよくあるお問い合わせ(FAQ) https://pioneer.jp/rd/support/faq/

■電話 《Stellanov a(PC・スマホ用周辺機器)、DESK LIVE(USBスピーカー)》 ※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください。

0120-988-987(無料) 【固定電話から】 【携帯電話・PHSから】 0570-037-622(ナビダイヤル・有料) ■ファックス 0570-037-602(ナビダイヤル・有料)

■お客様サポートサイト

https://pioneer.jp/rd/support/

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『トラブルと対策』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認くださ い。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。 修理についてのご相談窓口

パイオニアITストア ■パイオニアITストアへのお問い合わせサイト

https://form.jpn.pioneer/ja/pioneeritstore/contact/



# 部品のご購入についてのご相談窓口 ● 部品(付属品など)のご購入について

### パイオニアITストア

■パイオニアITストアへのお問い合わせサイト

https://form.jpn.pioneer/ja/pioneeritstore/contact/



記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。 令和3年4 月現在



長年ご使用のIT機器の点 検を!

·A Cア ダプターが 異常に熱くなる ・電源コードにさけめや このような症状はひび割れがある。 ありませんか ・電源が入ったり切れたり

臭いがする。

・本体から異常な音、熱、

故障や事故防止のため、すぐに で使用 電源を切り、電源プラグをコン 中止 セントから抜き、必ず販売店に ご相談ください。

東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコート パイオニア株式会社

© 2021 パイオニア株式会社 禁無断転載

**-6-**